

滝川の いぼとり不動

昭和五十八年十月五日号

滝川の永明寺裏の氏神様の所に、こんこんと湧き出る水を頭からかぶって立っている不動様があります。これは、いぼとり不動と呼ばれ、この水をかけておまいりするといぼがとれると言われています。

不動様に願かけ

昔、滝川附近に、いぼの沢山できている娘がいました。娘は、何とかして自分のからのいぼをとりたい一心から、三・七・二十一の願をかけ毎日おまいりをしていました。

丁度二十一日目の朝、夢枕に不動様が立ち「この水をかけろ」といったので、早くおきて



不動様の所へ行って水をかけました。するとどうでしょう。みるみるうちにいぼが取れて、たいそうきれいな娘となりました。



いほとり不動

村人達は、この不思議な不動様をいほとり不動と名付けて信仰をしています。

二十日程で取れたよ

このいほとり不動の近くに住む山本さかゑさんは、今から二十数年前、腕にいぼができて困っていたところ家のおじいさんから、「だまされたと思つていほとり不動様におまいりをしてみる」と言われ、当時良い薬もなかつたので半信半疑でおまいりにいったそうです。すると、おまいりし始めて二十日程たつた頃、腕がかゆくなり、かくとポロポロといぼがとれ、今ではあとも残っていないとのことです。